

**総務経済常任委員会会議記録（概要）**

令和6年12月6日（金）

開 会（午前9時15分）

**【議 事】**

○議案第118号 所沢市保健所設置検討委員会条例制定について

**【補足説明】** な し

**【質 疑】**

石本委員

昨日、花岡議員の質疑で、委員の公募で2人は女性、あと無作為抽出と言っていたが、まず無作為抽出は何人ぐらいに出すのか。

岩崎経営企画  
課主幹

4人を無作為抽出で予定しておりますので、400人を対象にしております。

石本委員

無作為抽出で仮に10人の方が希望してきたとする。分かりやすく、男性が8人、女性が2人だとした場合、2人の女性は当選というか、委員になっていただくということか。

岩崎経営企画  
課主幹

男性、女性2人ずつという形をお願いしたいと考えておりますので、そのような形になると考えております。

石本委員

400人ということで、4人の100倍だから足りるのかもしれないが、多く来て定員を超える可能性もあると思うが、そうしたときの選定方法はどうか。関係なく、くじを引くとか、例えば論文までいかないまでも考えを書いてもらうとか、その辺はどうなっているか。

岩崎経営企画

多ければ抽選という形になるかと思いますが、二、三人だけ諦めていただくような場合は、思いなどをお伺いした上で決定させていただく等、いろんなやり方があると考えております。

課主幹

大石委員

所掌事務、第2条の所沢市保健所設置基本計画の策定だが、基本計画はどのぐらいまで決めるのかを御説明いただきたい。

岩崎経営企画

所沢市保健所設置基本計画には、保健所を設置するに当たって、保健所の基本的な方向性、どういう保健所をつくるのかということを定めていきたいと考えております。例えば、どういう方針で行くかとか、どういう規模で行くのか、どういった検査ができるのか、そういったものをお示しして、専門家ですとか市民の皆様の御意見を聞きながらつくっていきたいと考えております。

課主幹

大石委員

私が聞くところによると、狭山保健所はほかの保健所より、非常に指導が厳しいところがあると伺ったことがある。埼玉県内でいろいろなイベン

トに参加されている方が、狭山保健所圏内に来てイベントに参加すると、そんなことまで求められるのですかということがあると聞く。そのため、少なくとも埼玉県内のほかの保健所と同じぐらいの指導をしていただきたいとイベントをやるときに思う。

もちろん狭山保健所の所長が入るかもしれないが、商工業発展とか、市民の皆さんが活動しやすいようなこともお考えいただきたいと思っているが、そういったことはメンバー構成の中で少し御検討いただけないのか伺いたい。

岩崎経営企画  
課主幹

今回の保健所設置基本計画につきましては、先ほど申し上げたとおり、どういう規模の保健所にするのか、どういう基本方針で行くかというお話で、メンバーとしては今現在は考えていないのですが、ただ一方で御指摘いただいた部分につきましては、今後の運営面という形で承知いたしました。

大石委員

犬や猫の動物愛護という観点からも保健所が設置される部分があるが、この委員の中で御意見をいただくのはどのような方が。

岩崎経営企画  
課主幹

委員につきましては、今回議会に御承認をいただいてから各団体にお願いする予定でございますが、まだ先方に話していないので、今現在は具体的に申し上げることができませんが、今委員がおっしゃった動物に関して

は、当然動物の専門家の方に入っていただく予定ではございます。

大石委員

基本計画はいつまでに策定して、策定した次は何を行うのか確認させていただきたい。

岩崎経営企画  
課主幹

計画につきましては全4回を予定していますが、いつまでというのがまだ決まっていないですが、当該諮問に係る審議が終了する日までとさせていただきます。保健所設置基本計画の策定が終わった後に、その計画に基づいて業者の選定、いわゆるプロポーザルの準備に入りたいと考えております。その辺りは流動的で、今現在こうですというのが申し上げられない状況でございます。

大石委員

流動的という御答弁があったが、中核市移行の計画の中で、令和6年度、令和7年度に設置計画の策定があって、それが来年度と書かれているが、まだ決まっていない。もちろん流動的なところはあるが、基本的なスケジュールについて確認したい。

岩崎経営企画  
課主幹

事務局で想定しているスケジュールですと、保健所設置基本計画を今年度から始めさせていただいて、令和7年度には策定しまして、令和7年度の後半に業者選定の準備に入れたらと考えております。

大石委員

業者の選定というのは設計業務か。どのような形で考えているか伺いたい。

岩崎経営企画  
課主幹

現在、どれくらいの規模にするのかというところもこれからの検討でございますので、通常ですと設計という形になったりですとか、場合によっては、以前からいろいろ複数の建設コンサルタントの方とお話をしますと、設計と施工の一体型のデザインビルド方式というのも有力な方法だというアドバイスもいただいていますので、どちらを選ぶかによってですが、建設手法によってその辺りがちょっと変わってきますので、本市にとってより最適な方法を検討していきたいと考えております。

大石委員

今の御答弁から申し上げますと、この20人以内のメンバーの中に建築関係とか、開発関係が分かる方がいらっしゃるものが当たり前と感じたが、お考えはいかがか。

岩崎経営企画  
課主幹

メンバーについては、あくまでも保健所設置基本計画でどういう保健所にするか、どういう方針で行くかというところで専門家の方の意見をいただく形で、9月定例会でお認めいただきました保健所設置基本計画作成支援業務委託で建設コンサルタントが入っておりまして、そちらにはどういった建設手法でやるのが一番合理的かというのも含めて支援いただく予定でございますので、両方は見ていますが委員のメンバーとしては今想定

していません。

大石委員

来年度、保健所設置基本計画の策定を前半くらいで、方針の方向性として今後、プロポーザル方式とか設計施工一体型とか、いろいろ検討しながら進めているということだが、そうすると来年度後半ぐらいに契約が行われ、そして議会に上程されていくというスケジュールでよろしいか。

岩崎経営企画  
課主幹

建設業者とか設計業者の公募期間もある程度期間が必要でございますので、令和7年度に関しましては、まだ具体化してないと考えております。

大石委員

流動的だからそういうことだと分かったが、今生涯学習推進センターのグラウンドということで地歴調査とかの予算がついているが、もう一切、この検討委員会の中では、例えば市民医療センターと一緒にできないのかとか、ほかの場所とか、そういったことは検討しないのか。していくべきではないかとは思うがいかがか。

岩崎経営企画  
課主幹

生涯学習推進センターのグラウンドについては決定させていただいておりまして、今回の検討委員会でほかの場所をお諮りすることは考えておりません。

市川経営企画

今の担当の話に若干補足をさせていただきます。今大石委員から医療セ

部長

ンターと一体型でどうかというお話がございました。そこにつきましては、庁内的にもまずそこからの議論として入った経緯はございます。結論からすると、両施設の性格上、一緒につくることはできますが、それによって得られるスケールメリット等の効率化は乏しいということが判断としてございまして、現在のような形になっております。

大石委員

市民医療センターが今年9月に設計をプロポーザル方式で契約してホームページに載っていた。議会にはなかなか報告されていなかったが、市民医療センターがどうも立派な、素晴らしいデザインのガラス張りのアーケードの、これで本当に予算内で、建設費38億円で終わるのかなと思ったが、先ほどから基本設計は令和7年度以降もしくは8年度に始まるわけで、我々はそんなに立派なデザイン性の建物を望んでいない、私は望んでいません。機能がしっかりした、耐震性とか環境性能やそういったものはもちろん、公共施設として地域をリードしていくという形で行っていくべきだと思うが、立派なデザインは必要ないし、まずはランニングコストとか運営費とか、どうしたらメンテナンスをしていく費用がそんなにかからないで済むか。保健所は特に、今後あってもなくてもいいのではないかと議論がされるかもしれないけれども、私は必要だと思っている。だけど、その中において、質素な建物で十分だと思っている。福岡県久留米市では商工会館の中に保健所があるとか、千葉県柏市では保健センターと一体型の施設になっているけれども、そういった効率性を追求していただきたいと

考えているので、建築関係とかランニングコストとかそういったことが分かる委員会のメンバーを入れていくべきだと思うが、いかがお考えか。

岩崎経営企画  
課主幹

今委員がおっしゃっていただいたことはもっともでございますので、我々も極力効率的な施工を図るとともに、市の内部でも建設部とかの担当としっかりと情報共有しながら進めさせていただきたいと考えております。

石本委員

私も資料をいただいて、平成23年以降で20市ぐらいが中核市になっている。今まではいわばデフレ下だったけれども、今はインフレが起こって物価が上昇してきている。例えば、東部クリーンセンターや西部クリーンセンターのPFIだって、今回ヒアリングで分かったが、当初考えていたPFIの金額よりも、東部は約20億円、西部は約8億円上振れしてきていて、あと十四、十五億円、まだ期間が半分ぐらい残っている。そういうふうな時代になってきている。今大石委員が言ったみたいに、私もある程度その手の専門家の方を委員に入れたほうがいいと思っている。確認だが、建設費とかの財政的な運営等の、その手の数字の資料はこの4回の委員会でどういうものをお示しするお考えか。

例えば、この値段ならいいけどこの値段なら駄目と言う人がいるわけで、同じものをつくるにしたって、100万円ならいいけど、1,000万円なら高いから嫌だという人がいるわけで、ある程度数字をお示ししな

ければ、多分この検討委員会は、コロナがあったから保健所はいいねという人ばかりだと思う。やはり、物価高に応じた、どういう数字を示されるか現時点でもう固まっているのか。数字、特に建設費とかランニングコストとか、こんなにかかるならいらぬという人だって中にはいるかもしれない。後から委員が知って、私たちは知らされていなかったと言われたら困るので、今のところどのようなお考えをお持ちなのか。現時点で検討中であれば検討中でもいいが、これはやはり大事だと思う。

粕谷委員長

今回は設置検討委員会条例の審査のため、基本計画とはちょっと違うのでその辺りは整理していただきたい。

石本委員

検討委員会をつくるに当たってどういう資料を出すかということを知っている。

市川経営企画  
部長

大石委員、石本委員がおっしゃっている建設コストの部分につきましては、基本計画ができた後にプロポーザルに向かって業者を選ぶという段階で、新たな検討の場が一定の期間を取ってございますので、その中で専門家にも入っていただいてという議論になってくるので、そういう意味では先の話になってしまっていて、ここはあくまでもそこまでの議論ではなくて、基本的に保健所がこういった機能を備えるか、規模感もそれに伴って変わってきますけれども、そういったところを定める場ということで御理

解いただければと思います。

大石委員

だからそういうことを言っているのではなくて、市民医療センターを見れば分かる。皆さんにお任せしていると非常にデザイン性の優れた建物を選んでいかれるような、市民医療センターを見ていると本当にそう思った。予算が48億円ぐらいある中で収めればいいんだというふうにお考えなのかもしれないけれども、それが本当に30億円で終わるのか。例えば、総合福祉センターがこどもと福祉の未来館になったときに、20億円とか言っていたのが段々と30億円になったように、最初からなるべく質素につくっていこうという基本的な考え方を基本計画の中で策定していかないと、華美なデザインができちゃっているのではないか、市民医療センターだって。だから、計画の早い段階で私どもは口酸っぱく、基本的に持続可能な財政運営をしていくために、ランニングコストとかもきちんと考えた建物を整備していただきたいと早い段階から言っている。そうじゃないと、市民医療センターみたいに立派なデザインの建物を選定されていく可能性がある。高いんだなと本当に思った。そういったことでメンバーについて御検討いただけないでしょうかということで意見を申し上げさせていただいている。

市川経営企画  
部長

ほかの部署の話になってしまうので私がお伝えするのはどうかというところもありますが、市民医療センターも再整備基本計画をつくった後に

業者選定をプロポーザルの中で行って、現在御覧になっているような形の建物になっているということかと思えます。ですので、私どもがしようとしているのは基本計画の段階の議論をいただくという場ございまして、その後、保健所というのは基本的にやるべきところなり、できるところは限りがありますので、基本的な機能そのものについては、委員の言葉を借りれば華美というお話もありましたけれども、そういう要素はないのかなとは思っております。その上で、具体的に建物の仕様自体をどうしていくかはまた次の段階ということで、そこでは専門家も含めて御議論いただくというふうに認識しております。

石本委員

動物関係で、この手の委員というのはおそらく獣医師が入ってくると思う。正直な話、獣医師の方々というのは、例えば、時々ニュースになるが、鳥インフルエンザなどが起きたときに、保健所立会いの下、殺処分するのを決断していくような仕事ではないか。だけど、今ペットを取り巻く環境は激変している。どこの団体とかではなくて、動物関係というのは何人ぐらいを考えているか。昨日質疑が出ていて、20人中19人、この19人の中に動物関係と言われる方は少なくとも何人入るか。

岩崎経営企画  
課主幹

今のところ、関係する方となると2人かなと思っております。

## 【質疑終結】

## 【意見】

大石委員

議案第118号「所沢市保健所設置検討委員会条例制定について」、賛成の意見を申し上げます。全国の人口30万以上の市というのが一昨年度調べて52市ありまして、その中で保健所がないのが4市ということで、ただし、3市は千葉県松戸市、千葉県市川市、それから愛知県春日井市ということで、ここには県の保健所があります。人口30万人以上の52市で保健所がないのは、今や埼玉県所沢市だけでありますので、ぜひとも保健所の設置につきましては、皆さんでしっかりと御議論していただきたいと思っています。

ただし、私たちの会派としては、非常にデザイン性の優れた建物とかは望んでおりませんので、生涯学習推進センターの空いている部屋でも使うとか、いろいろ御検討をほかにもしていただきたいと願っております。そういう質素を旨として持続可能な財政運営ができるよう御検討していただくことを願いまして賛成といたします。

石本委員

議案第118号「所沢市保健所設置検討委員会条例制定について」について、立憲リベラルの会を代表して意見を申し上げます。

今回の条例では委員数は20名ですが、現在のところ19名はどのような団体や公募で構成されるかは分かりました。条例では「その他市長が必要と認める者」として委員にできる内容になっています。ぜひこの枠で動

物愛護団体関係の方を委員にさせていただくことを会派として要望します。おそらく今回の委員の中には獣医師関係の方も選ばれると思います。しかし、獣医師の方々は、例えば、鳥インフルエンザなど動物関連の病気が発生した場合、業務上殺処分などを決断しなければならない立場でもありません。

一方、ペット等を取り巻く環境は昭和から平成、そして令和になり一変しました。今まで動物愛護関連の方々を委員に選んだ事例は他の自治体で無いかもしれませんが、令和の時代に保健所をつくるのですから委員構成には新たな視点を望みます。

また、先に中核市になった茨城県水戸市では委員に動物愛護関連の方はいませんでしたが、検討会の議論を通して、水戸市独自の動物愛護の施設を県の施設とは別に造ったと当時の担当者から聞きました。ぜひ、所沢市でも保健所を造った際に、動物関係の業務は県に委託して、その後の行方は分からないということが無いよう委員会でも確認させていただくことを希望して賛成の意見とします。

### 【採 決】

議案第118号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

閉会中の継続審査申出の件について（特定事件）

閉会中の継続審査申出の件については、別紙の内容で申出を行うことと決した。

散 会（午前9時44分）

特定事件 常任委員会閉会中継続審査申出表

令和6年第4回（12月）定例会

総務経済常任委員会

- 1 国際化・多文化共生について
- 2 人権尊重社会について
- 3 男女共同参画社会について
- 4 学校教育（私立学校）について
- 5 情報の共有と市民参加について（広報・市民参加）
- 6 行政経営について
- 7 危機管理・防災について
- 8 財政運営について
- 9 農業・商業・工業について
- 10 観光について
- 11 労働・雇用環境について